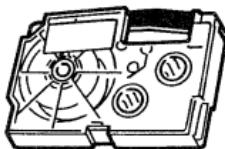


布転写テープの使い方

(B)

箱の中に同梱されているものをご確認ください。

●布転写テープカートリッジ



ご注意とお願い

この布転写テープはアイロンを使って布地に名前などを転写するものです。ご使用方法を誤ったりして、布地をいためたり、汚損された場合でも当社ではいっさい責任を負いません。ご使用になる前に必ずこの説明書をお読みになり、十分にご理解のうえ正しくお取り扱いくださいますようお願ひいたします。

転写をするまえは

● 転写する布地をお選びになる際には十分にご注意ください。

(1) テープ転写時のアイロンの最適温度は160~180度(中温)です。

※ご使用になるアイロンの取扱説明書もお読みください。

(2) 転写をした布地はドライクリーニングできませんのでご自宅で洗濯するものに限ります。また、印刷された文字はノリ面と一緒に転写されます。布地(濃い色の布地など)によっては、テープが白く目立つ場合があります。

(3) 極端に伸縮性のある布地や凹凸のある布地、起毛製品・防水加工製品には転写できません。

転写できる布地

「綿100%」・「麻100%」・「綿とポリエチレンの混紡」など

転写できない布地

「化繊」・「ウール」・「絹」・「デニム」・「パイル」など

● 布に折り目やしわがついているものは、あらかじめのばしておいてください。

● 一度転写したものは、はがせません。失敗を防ぐためにも、不要な布地を使って練習することをおすすめします。

洗濯するときは

● 転写した布地はドライクリーニングしないでください。

● 漂白剤に長時間浸しておくと、転写部分が色落ちすることがあります。

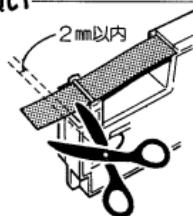
● 転写した部分にアイロンをかけるときには、当て布を置いて行なってください。

● 乾燥機はご使用になれます。

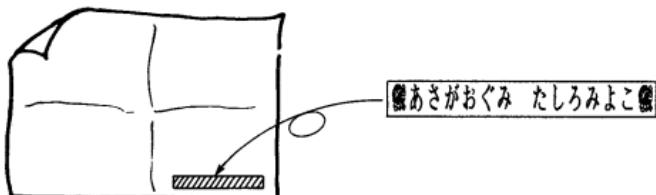
1. 転写するテープを作る

「布転写テープ」ご使用前のお願い

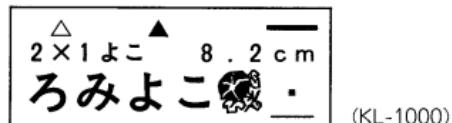
本体に布転写テープカートリッジをセットする前に、余分に出ているテープを必ずハサミで切ってください。また、インクリボンのたるみも必ずとってください。



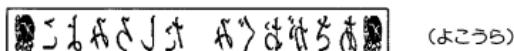
- 「転写する位置」、「転写する語句やイラスト」などを決めます。



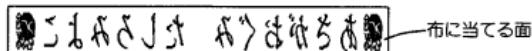
- 転写したい語句などをラベルライターに入力します。



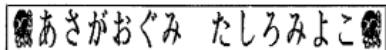
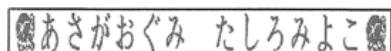
- 「よこうら」または「たてうら」で印刷します。



(よこうら)



ひっくり返す



※以下の操作例は、KL-1000のものです。

詳しい操作方法は、お使いになる本体の取扱説明書をご覧ください。

①印字倍率
〔裏式〕を押します。

印字倍率
〔裏式〕

よこがき	もじピッチ
たてがき	1 . 0 mm
よこうら	テープながさ
たてうら	8 . 2 cm

②「よこうら」または「たてうら」を選びます。



(ここでは「よこうら」)

よこがき	もじピッチ
たてがき	1 . 0 mm
よこうら	テープながさ
たてうら	8 . 2 cm

③選択を確定します。"うら"と表示されます。

〔実行〕

△ 2×1 うら ▲ 8 . 2 cm
ろみよこ ●

④印刷濃度を適切にして、印刷します。なお、きれいに印刷されなかつた場合は、濃度を薄めに変更してください。

テープ送り
〔印刷〕

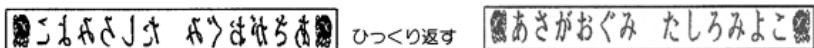
⑤「テープ送り」をしながら、必ずハサミを使い、テープ出口近くでカットしてください。
布転写テープは特殊な処理のしてあるテープです。そのため、本体のテープカッターでカットすると、カッター刃や本体のカッター部分に損傷をきたす恐れがあります。
また、フレームカッターはご使用になれません。



2. 布地に転写する

- アイロンの温度は、160度～180度(中温)に設定してください。
温度が低いとしっかりと転写されないので、剥がれる場合があります。
- スチームアイロンをお使いになる場合は、必ず水を完全に抜いた状態で「ドライ」に設定してください。
- 転写を行なう際には、仕上げ用の当て布をご用意ください。

①テープの印刷面を布地に当ててください。(テープが丸まっている場合は転くアイロンを当てて、仮止めをしてください)



(仮止め)



②スチーム穴などを避けて、アイロンの平らな部分で約15秒ほど力を加えながら押し当ててください。



③テープが冷めるまで待ちます。冷めないうちに剥がすと、きれいに転写できません。



④テープのすみを剥がしてみて、きれいに剥がれるようだつたら、ゆっくりと剥がしてください。きれいに剥がれない場合は、もう一度アイロンを当ててください。



印字された文字はノリ面と一緒に転写されます。布地(濃い色の布地など)によっては、テープが白く目立つ場合がありますが、⑤の仕上げをすると目立たなくなります。

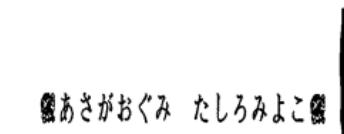
⑤当て布を上にして、テープ部分全体を覆うように置き、転写したときと同じ要領で約15秒ほどしっかりとアイロンを当て、仕上げをします。



⑥当て布が冷めるまで待ってから、ゆっくりと取り除きます。



⑦完成！



CASIO®

カシオ計算機株式会社

〒 151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2

MO0904-B Printed in Japan